

新商品のご案内



全長調整式・32段減衰力調整機構を採用した車高調キット

幅広い調整により、走行性能と乗り心地を高次元でバランスさせ、
ストリートからサーキットまでさまざまな走行シーンに対応できます。

車種 (Vehicle)	年式 (Model Year)	型式 (Model)	エンジン型式 (E/G Model)	コード No. (Code No.)	JANコード (JAN Code)
MAZDA					
CX-8	17/12-	KG2P	SH-VPTS	92505	4959094925057



フロント:-59mm ダウン / リア:-63mm ダウン

商品仕様		
	フロント	リア
減衰力調整	32段調整	32段調整
全長調整	○	○
ショックアブソーバー構成	コイルオーバー	別体式
正立式 or 倒立式	正立式	正立式
アップーマウント	強化ゴム	強化ゴム
バネレート kgf/mm	6.0	6.0
スプリング自由長 mm	220	230
スプリングタイプ※	ST	BS
車高調整範囲 mm	-100 ~ -10	-80 ~ -45
備考	減衰ダイヤルは タイヤハウス内に有ります。 2WD/4WD 共通	

※スプリングタイプは、「ST:ID62 ストレートスプリング」、「BS:樽型 or テーパー型 専用形状スプリング」をあらわしております。

※車高調整範囲は車両個体差、装備により数値が上下することがあります。

発売日:5月15日(火)発売

【お問い合わせ】BLITZ Support Center Phone:0422-60-2277 Fax:0422-60-0066

詳しくは、BLITZ POWER SITE をご覧ください。

<http://www.blitz.co.jp/>

BLITZ INFORMATION

確認車両データ

本製品は以下の車両で確認を行いました。

数値は弊社での実測値です。

車高はグレード・装備部品・個体差や測定誤差などにより下記データと異なる場合があります。

下図シート位置で合わせた場合でも、地面からフェンダーまでの測定値が異なる場合があります。

下記データはあくまでもセッティングの目安として参考にし、車高を調整してください。

確認車両データ (Information on Verification Test Vehicle)		
車名/型式/グレード (Vehicle Name/Model/Grade)	CX-8 / KG2P	XD Lパッケージ
	フロント (Front)	リア (Rear)
車重[kg] (Vehicle Weight)	1100	800
レバー比 (Lever Ratio)	1.1	1.2
タイヤサイズ (Tire Size)	225/55/19	225/55/19
ホイールサイズ (Wheel Size)	19インチ × 7.0J インセット 45 (INCHES) (INSET)	19インチ × 7.0J インセット 45 (INCHES) (INSET)
スプリングデータ (Spring Data)		
スプリングバネレート[kgf/mm] (Spring Rate)	6.0	6.0
スプリング自由長[mm] (Free Length of Spring)	220	230
スプリング内径【】は外径 (Spring Inner Diameter [Outer])	φ 62	φ 62.5 - φ 97.5
アライメントデータ (Alignment Data)		
トー [純正値] (Toe [Stock Measurements])	+0° 03' [0 ± 2.0mm]	+0° 04' [0 ± 2.0mm]
キャンバー [純正値] (Camber [Stock Measurements])	-1° 51' [-0° 26' ± 0° 45']	-2° 13' [-0° 44' ± 0° 45']
キャスター [純正値] (Caster [Stock Measurements])	-6° 30' [-5° 57' ± 0° 45']	-
車高データ (Vehicle Height Data)		
地面～フェンダー[mm] (Ground～Fender [mm])	744	754
純正からのダウン量[mm] (Difference from Stock [mm])	-59	-63
車高調整範囲[mm] (Ride Height Adjustability [mm])	-100 ~ -10	-80 ~ -45
減衰力データ (Damping Force Data)		
開発時減衰力 (Damping Force during Development)	16	16

■取り付け注意事項

- リア減衰力調整ダイヤルがホイールハウス内ショック上部に配置されるため、減衰力調整には、ジャッキアップまた、ホイールの取り外しが必要な場合があります。
- 車高調整範囲は4WDのデータになります。

■特記事項

- SUV特有の腰高感と純正のロール感を抑え、よりしなやかで、スポーティな乗り心地になります。
- 車高を下げることで、スタイリッシュなフォルムを実現させるとともに、車両の重心が下がりコーナリング性能を向上させることができます。
- 減衰力を上げることで、高速走行時の安定感が向上します。

【お問い合わせ】BLITZ Support Center Phone:0422-60-2277 Fax:0422-60-0066

詳しくは、BLITZ POWER SITEをご覧ください。

<http://www.blitz.co.jp/>